

令和 8（2026）年度新潟県立小出高等学校 2 学年修学旅行

仕様書

1 旅行期間

令和 8（2026）年 12 月 8 日（火）～12 月 11 日（金） 3 泊 4 日

2 旅行先

沖縄県

3 予定人数

125 人（生徒 120 人、引率教員 5 人）

4 予算

生徒一人あたり 130,000 円以内（税込み、荷物事前輸送費、事前学習会経費を含む）

5 旅行企画について

（1）次の目的が達成できる旅行企画とすること。

ア．太平洋戦争の唯一の地上戦地となった沖縄を訪れ、戦跡の見学や戦争体験者の講話などを通じて、戦争の悲惨さと平和の尊さについて学ぶとともに、基地問題など現在の沖縄が抱える諸問題について深く考える機会とする。

イ．沖縄の自然、産業、文化、歴史について、その特色を理解する。

ウ．民泊体験により、沖縄の生活を体験するとともに、住民との交流を深める。

（2）交通手段について

- ・往路、復路ともに、「新潟空港－那覇空港」間の飛行機を利用する。
- ・往路、復路ともに、飛行機は同一便に全員が搭乗できることが望ましい。
- ・往路、復路ともに、「新潟空港－出発地・解散地」間は借り上げバスを利用する。

（3）平和学習について

- ・座学、講演などに限らず、実地での研修などを構成、企画し、効果的な平和学習案を提示する。（例：戦争体験者の講話、現地大学生・高校生などとの交流、入壕体験など）

（4）民泊体験について

- ・少なくとも 1 泊は民泊体験を実施する。

（5）添乗員、看護師について

- ・ 2 人以上の添乗員が、全日程同行する。
- ・ 1 人の看護師が全日程同行する。

（6）その他

- ・ 上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
- ・ 事前の荷物搬送についても提案に含めること。
- ・ 事前学習会（令和 8 年夏以降予定）の企画内容も提案すること。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策に十分配慮した旅行企画を提案すること。